

別紙様式 2

授業科目名	世界経済論	大学名	宇都宮共和大学
科目区分	専門教育科目	開講時期	後期（9月6日～1月26日）
学部・学科等	シティライフ学部	曜日	土曜日
必修・選択区分	選択	時限（時間）	2限（10:30～12:00）
標準対象年次	2学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	宇都宮シティキャンパス
担当教員名	田部井信芳 教授		
電話番号（代表者名）	028-650-6611 （学務課 浮須 [ウキス]）	e-mail アドレス	
オフィスアワー	特に設けず、電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業概要> 貿易の利益、比較優位、貿易政策、直接投資、WTO、経済統合など国際貿易、さらに国際収支、為替レート、国際通貨制度など国際金融に関する基礎について説明する。現実の世界経済に関連させて説明を行い、グローバル化する世界経済を理解するための分析手段を提供する。</p> <p><到達目標> ・世界経済に関する知識を習得し、世界経済の現状について理解することができる。 ・世界経済に生じている課題を理解し、その対応策について考察することができる。</p> <p><授業計画> 第1週 世界経済の現状と課題を把握する 第2週 国際収支と為替レートの基礎について理解する 第3週 貿易の利益と貿易が生じる要因について 第4週 比較優位の原理により貿易を説明する 第5週 関税などの貿易政策の効果について 第6週 直接投資が生じる要因とその効果について 第7週 WTOが貿易自由化に果たした役割について 第8週 経済統合の形態とその効果について 第9週 外国為替市場のしくみについて 第10週 為替レートの決定要因について説明する 第11週 IMFと国際通貨制度の安定について 第12週 国際金融市場の機能としくみについて 第13週 アメリカ経済の現状、課題と今後の動向 第14週 EU経済の現状、課題と今後の動向 第15週 アジア経済の現状、課題と今後の動向</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 教科書 特になし 参考書 『はじめて学ぶ国際経済』（新版） 浦田秀次郎 他著 有斐閣 2022年</p> <p><成績評価法> 授業への取り組み（30%） 学期末試験（70%）</p>		